

## 治療学

科目到達目標: 診療知識として検査や各種診断治療の基本を学ぶ。

科目責任者(所属教室): 長谷川 純一(薬物治療学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/6(金)	3	323	臨床検査の基本的事項	本倉 徹	臨床検査医学	臨床検査の基準値・カットオフ値の意味が説明できる。検査の特性を説明できる。	基準範囲、カットオフ値、ROC曲線、感度、特異度、疑陽性、偽陰性、検査前確率、検査後確率、尤度比、オッズ
2	10/13(金)	3	323	心電図検査と所見の読み方(1)	長谷川 純一	薬物治療学	心電図検査の目的、適応を理解し、所見を解釈できる。	12誘導心電図、長時間心電図、携帯型発作時心電図、負荷心電図、肥大、虚血、
3	10/20(金)	3	122	血液検査・血液生化学検査・尿・糞便検査	荻野 和秀	検査部	血液一般・生化学検査および尿・糞便検査の臨床的意義を説明できる。	血球・凝固・細胞内液・細胞外液・基準範囲
4	10/27(金)	3	323	外科的侵襲と生体反応	西村 元延	器官再生外科学	外科侵襲の病態を理解する。	手術侵襲、SIRS、MOF
5	11/1(水)	1	323	創傷と感染	本城 総一郎	第一外科診療科群	外科の歴史、創傷、消毒、滅菌を理解する。	創傷、消毒、滅菌、病原性微生物、院内感染
6	11/1(水)	2	323	心電図所見の読み方(2)	長谷川 純一	薬物治療学	不整脈の心電図所見を説明できる。	長時間心電図、不整脈
7	11/8(水)	1	323	手術の危険因子・医用機器	藤原 義之	病態制御外科学	手術合併症の診断と管理および医用機器を理解する。	術前合併症、術前管理、モニタリング
8	11/8(水)	2	323	輸液療法	中村 廣繁	胸部外科学	水・電解質の管理を理解する。	水出納、電解質、輸液法
9	11/10(金)	3	323	ショックと輸血	三和 健	胸部外科診療科群	ショックの診断、治療を理解する。	ショック、止血、輸血法、合併症
10	11/10(金)	4	323	臨床薬物動態と薬物モニタリング	長谷川 純一	薬物治療学	薬物治療の基本事項を理解する。薬物動態を理解する。薬物モニタリングの重要性を理解する。	薬物動態学、血中濃度-作用関係、TDM
11	11/15(水)	1	323	放射線を用いる診断と治療(1)	田原 誉敏	放射線診療科群	放射線治療の原理を説明し、主な放射線治療法を列挙できる。	がんの集学的治療、治療可能比、分割照射
12	11/15(水)	2	323	薬物相互作用と薬物有害反応	長谷川 純一	薬物治療学	薬物相互作用、薬物有害反応について例を挙げて説明できる。	薬物有害反応、副作用、薬物の蓄積、薬物相互作用、薬害
13	11/15(水)	4	323	病理組織検査	堀江 靖	病理部	病理組織検査の目的と意義を説明できる。	病理診断学の種類、適用 癌取扱規約 癌効果判定
14	11/17(金)	3	323	放射線を用いる診断と治療(2)	神納 敏夫	画像診断治療学(非常勤講師)	肝癌、食道静脈瘤、胆管癌の治療を説明できる。画像誘導治療を説明できる。	画像誘導治療、集学治療
15	11/17(金)	4	323	特殊病態患者の薬物治療	長谷川 純一	薬物治療学	各種病態時の薬物治療を説明できる。	妊娠時、肝・腎障害時の薬物治療
16	11/22(水)	1	323	外科の基本手技	齊藤 博昭	病態制御外科学	外科の基本手技を理解する。	切開、縫合、止血、ドレナージ
17	11/22(水)	2	323	薬理遺伝学と時間薬理学	長谷川 純一	薬物治療学	薬理作用の個人差を理解する。投与方法・投与期間による薬効差を理解する。	時間薬理学、薬理遺伝学、遺伝子多型

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
18	11/22(水)	4	323	経皮的酸素飽和度モニターと、動脈血ガス分析、呼吸不全とその治療	南 ゆかり	高次集中治療部	経皮的酸素飽和度モニターが使用できる。動脈血ガス分析の目的適応と異常所見を説明し結果を解釈できる。酸素療法と人工呼吸管理を理解する。	血液pH、重炭酸、呼吸機能、酸素療法、吸入療法、人工呼吸
19	11/24(金)	3	323	放射線治療、化学療法	神部 敦司	脳神経外科	脳腫瘍に対する放射線治療、化学療法を理解する。	脳腫瘍、化学療法、放射線療法
20	12/13(水)	1	323	高齢者の薬物治療とポリファーマシー	長谷川 純一	薬物治療学	老化に伴う臓器機能低下時における薬物治療の注意点を説明できる。ポリファーマシーの問題点を理解する。	高齢者の薬物治療、ポリファーマシー
21	11/30(木)	2	323	介護と在宅医療	黒沢 洋一	健康政策医学	介護と在宅医療を概説できる。	介護、日常生活動作、在宅医療、在宅酸素療法
22	11/29(水)	2	323	医薬品適正使用、処方箋記載方法	長谷川 純一	薬物治療学	処方箋の書き方、服薬の基本・アドヒアランスを説明できる。	新しい処方箋記載方法、服薬の基本、薬剤選択法、保険制度
23	11/29(水)	4	323	悪性腫瘍の放射線治療(1)	内田 伸恵	放射線診療科群	小線源治療の原理・特徴を理解し、説明できる。	小線源治療、有害事象
24	12/1(金)	3	421	スポーツとアンチ・ドーピング	長谷川 純一	薬物治療学	スポーツにおけるドーピングの問題点を理解し、競技者等にドーピング防止の正しい情報を提供できる。競技者に禁止薬を処方しないよう注意すべきことを理解する。	世界アンチ・ドーピング規定、禁止リスト、ドーピング検査、医事申請
25	11/29(水)	1	421	周術期管理、栄養管理	蘆田 啓吾	第一外科診療科群	手術治療前後の病態と栄養管理方法、一般的食事療法を理解する。	術後合併症、術後管理、中心静脈栄養、経腸栄養
26	12/6(水)	1	323	脳神経外科の手術	黒崎 雅道	脳神経外科学	脳神経外科手術の基本を理解する。	脳神経外科手術の基本事項
27	12/6(水)	2	323	悪性腫瘍の放射線治療(2)	唐澤 克之	画像診断治療学(非常勤講師)	頭頸部癌、消化器癌の放射線治療の意義を説明できる。	根治放射線治療、高精度放射線治療
28	12/6(水)	4	323	緩和手術	坂本 照尚	第一外科診療科群	末期がんにおける症状緩和目的の積極的治療の意義が理解できる。	緩和医療、外科的治療、QOL
29	12/8(金)	3	323	臓器移植と人工臓器	西村 元延	器官再生外科学	主な臓器移植、人工臓器を理解する。	移植免疫、適合試験、移植法、人工臓器
30	12/8(金)	4	323	血管内治療	坂本 誠	脳神経外科学	各種の血管内治療を理解する。	コイル塞栓術、CAS
31	12/15(金)	3	323	悪性腫瘍の放射線治療(3)	内田 伸恵	放射線診療科群	緩和的放射線治療の意義を説明できる。緩和照射が有効な病態を説明できる	緩和的放射線治療、集学的治療

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 6, 7

学位授与の方針と関連: 1, 2, 4

評価: 評価は定期試験による(配点は担当教室毎のコマ数による)

その他: 教科書・参考書等は適宜紹介する。